

### 39. <sup>ほうみち</sup>棒道

選定箇所：甲六川～城南（山梨県北杜市）

概要：戦国時代に武田信玄が北信濃攻略のための軍用道路として開設させたと伝えられており、八ヶ岳西麓をほぼ真っ直ぐに走っていることから棒道と呼ばれるようになった。大門峠口とも呼ばれ、上中下の三本の道筋がある。上の棒道沿いには、江戸時代の終りに地元の村人が旅人の安全などを祈願し、「西国三十三所」「坂東三十三所」の霊場を模して1町（約109m）毎に安置した観音像が30数体残されており、当時の人々の往来を感じることができる。

